

J's REPORT

第66期 中間期株主通信 [平成30年4月1日～平成30年9月30日]

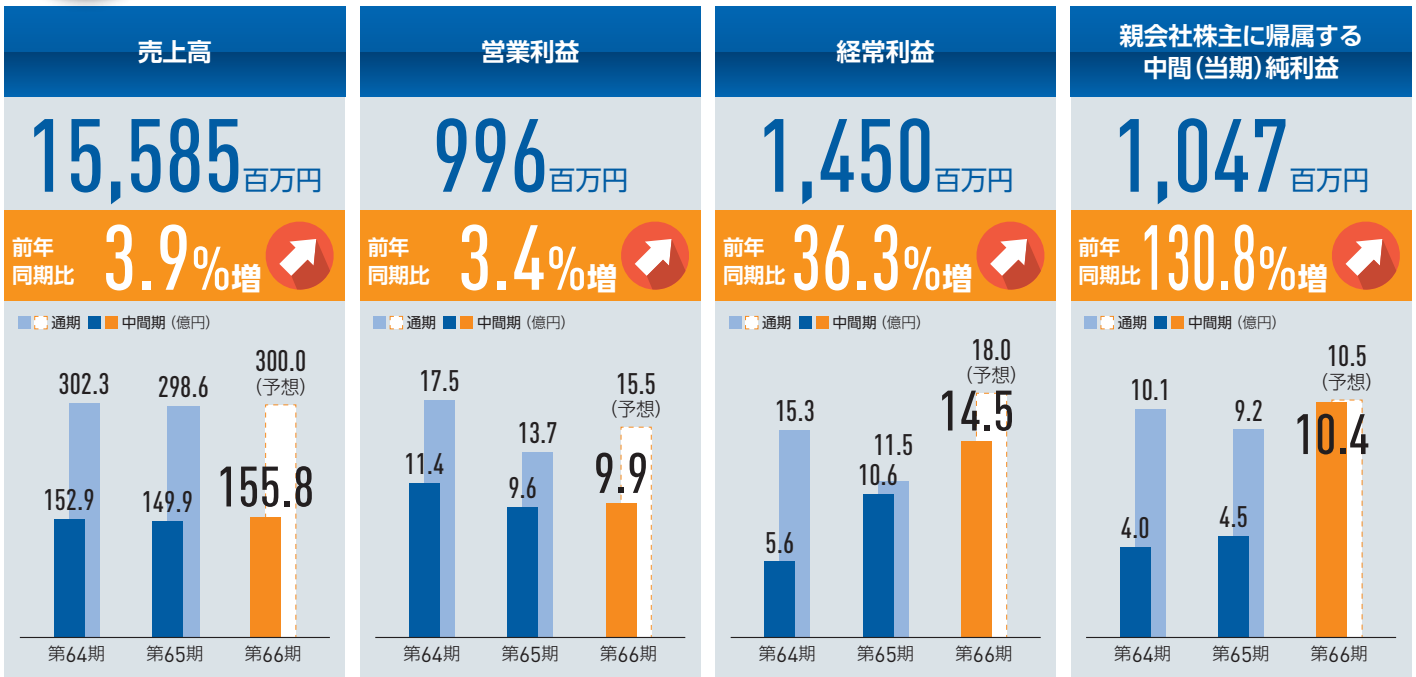


証券コード：6418

Consolidated Operating Highlights 連結業績ハイライト

第66期
中間期

主力のゲーミング市場における旺盛な需要が追い風となり、前年同期と比較して売上高が増加いたしました。利益面では、増収に伴い営業利益は前年同期と比較して増加し、円安による外貨建資産に係る為替時価換算差益の計上などにより、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益についても、前年同期と比較して大幅に増加いたしました。



第66期
の見通し

コマース市場については、販売対象国に特有のニーズを反映したビジネスチャンスを見込んでおりますが、ゲーミング市場は活発な需要が落ち着く方向にあり、遊技場向機器市場は設備投資の停滞が続くものと想定していることから、売上高は前期比微増となり、利益面では、いずれの利益段階でも前期比で増益となりますが、上期からの業績の伸びは限定的なものになると見込んでおります。



注) 本中間期株主通信においては、第2四半期累計期間(6か月)を便宜上、全て中間期と表示いたしております。

ご挨拶

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第66期中間期の株主通信をお届けするに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

当中間期の業績については、米国における大型減税の効果によるとみられる製品の入替需要を受けて、主力のゲーミング事業が好調であったことから、前年同期を上回る成果を上げることができました。

下期以降は、ゲーミング事業及びコマース事業につきましては、事業基盤の再構築の一環として立ち上げたグローバル統轄本部を軸に、グループ会社間の連携強化及び業務執行のスピードアップを図り、グローバルな市場開拓を通じた利益確保に注力してまいります。また、遊技場向機器事業につきましては、前期より実行する再構築プランの効果を確実なものとし、厳しい市場環境における収益基盤の立て直しに取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き格別のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

平成30年12月

代表取締役社長 上東 洋次郎




Segment Overview セグメント別概況

グローバルゲーミング

売上高 **8,953** 百万円 前年同期比 15.4%増

セグメント利益 **2,114** 百万円 前年同期比 43.2%増

●北米地域における減税効果とみられる紙幣識別機ユニット等の買替需要の増加


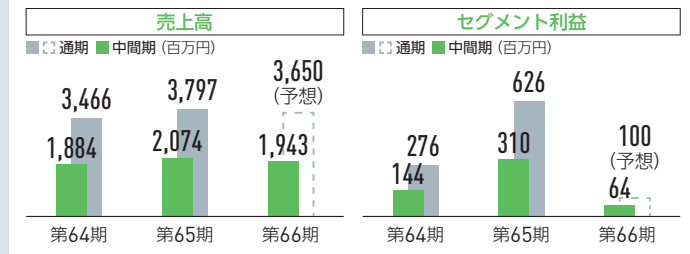
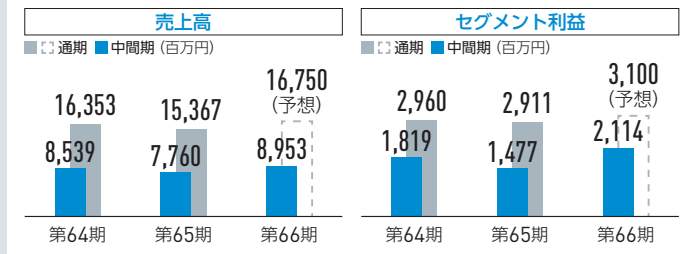


海外コマース

売上高 **1,943** 百万円 前年同期比 6.3%減

セグメント利益 **64** 百万円 前年同期比 79.1%減

●欧州地域向けの紙幣識別機ユニットの販売増加
●アジア地域向けの販売低調





国内コマース

売上高 **1,341** 百万円 前年同期比 18.8%増

セグメント利益 **124** 百万円 前年同期比 8.4%増

●OEM顧客向けの貨幣処理機器ユニット及び紙幣識別機ユニットの販売好調


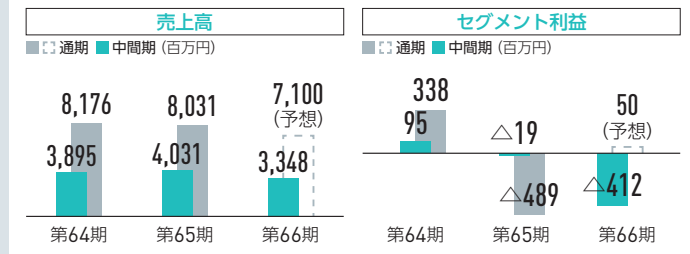
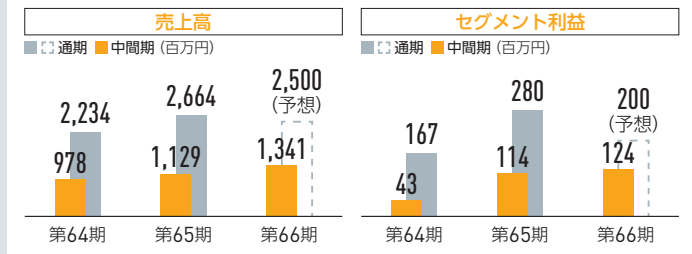


遊技場向機器

売上高 **3,348** 百万円 前年同期比 16.9%減

セグメント利益 **△412** 百万円 前年同期は 19百万円の損失

●主力製品であるメダル自動補給システム及び玉貸機などの販売減少
●一部の棚卸資産についての評価額の切下げ

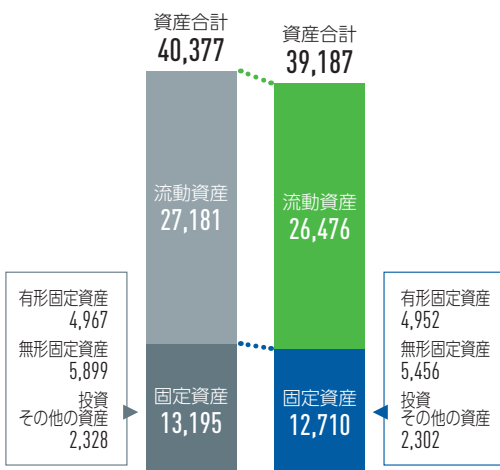



Consolidated Balance Sheet 連結貸借対照表

前期末
(平成30年3月31日現在)

当中間期末
(平成30年9月30日現在)

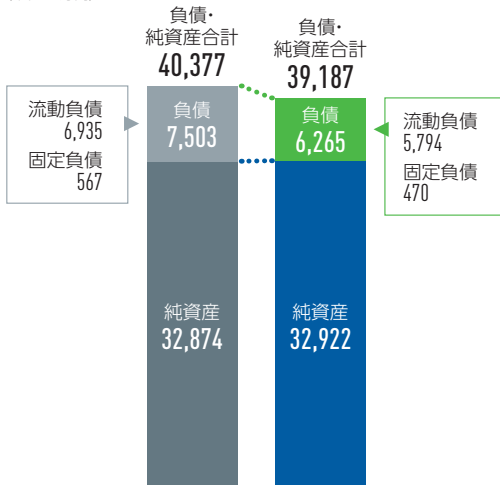
(単位:百万円)



前期末
(平成30年3月31日現在)

当中間期末
(平成30年9月30日現在)

(単位:百万円)



POINT

資産・負債・純資産

流動資産は、ゲーミング事業における販売好調及び遊技場向機器事業における評価損計上により、減少いたしました。また、固定資産は、企業買収時に計上した無形固定資産である「のれん」の償却が順調に進んだことなどにより、減少いたしました。負債は、積極的な在庫解消に伴う生産調整により「支払手形及び買掛金」が減少したことなどにより減少し、純資産は、堅調な業績を反映して「利益剰余金」が増加したことなどにより、増加いたしました。

Topics トピックス

1 国内外の様々な展示会に出展

本年10月開催の北米カジノ・ゲーミング業界最大の展示会であるGlobal Gaming Expoにおいて、全米で解禁となったスポーツベッティングや世界的に普及が進む“eスポーツ”などで不可欠な大画面LEDモニター、新製品である紙幣還流ユニット「MRX」に加え、当社の紙幣識別機ユニットやプリンターなどの周辺機器を、カジノホールのシステムとリンクさせることで、カジノ利用者のゲームデータや各スロット台の現金などの一括管理を可能とする「FUZION」を出展いたしました。また、東京で、同じく10月に開催されたFIT2018（金融国際情報技術展）では、新製品である多通貨紙幣鑑別機「UBC-iV」を展示するなど、国内外における積極的な需要の掘り起こしと、販売促進活動に取り組んでおります。



Global Gaming Expo (G2E) 2018年10月9日～11日



FUZION



FIT2018（金融国際情報技術展）2018年10月25日～26日

2 事業基盤の再構築に向けて

進行年度に新設した「グローバル統轄本部」が中心となり、ゲーミング事業及びコマース事業における拡販活動はもとより、開発、生産、品質の各機能や人材に至るまで、より一層のグローバル展開を進めて、事業戦略を着実に実行しております。また、既存の事業領域に留まることなく、新規のビジネス・技術開発などを視野に入れて、将来の事業領域の拡大に積極的に取り組んでおります。

会社概要

商号 日本金銭機械株式会社
JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.
設立 昭和30年(1955年)1月11日
本社 大阪市平野区西脇二丁目3番15号
東京本社 東京都中央区東日本橋二丁目23番2号
資本金 2,216,945千円
当社グループ拠点
(国内営業拠点) 大阪、東京、札幌、仙台、名古屋、松山、福岡
(海外営業拠点) ラスベガス(米国)、デュッセルドルフ(ドイツ)、
ミルトンキーンズ(英国)、シドニー(豪州)、
マカオ、上海(中国)
(研究開発拠点) 大阪、東京、バンコク(タイ)
(生産拠点) 長浜(滋賀)、香港、深圳(中国)

取締役及び監査役

取締役会長 上東 宏一郎
代表取締役社長 上東 洋次郎
常務取締役 牧 比佐史
取締役 高垣 豪
取締役 吉村 泰彦
取締役 井内 良洋
取締役(社外取締役) ブライアン・アンドリュース・スミス
取締役(社外取締役) 吉川 興治
常勤監査役(社外監査役) 上野 光宏
常勤監査役 山澤 茂
監査役(社外監査役) 小泉 英之
監査役(社外監査役) 森本 宏

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) (受付時間 平日9時~17時)
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

株式の状況

発行可能株式総数 118,000,000株
発行済株式の総数 29,662,851株
単元株式数 100株
株主数 18,448名

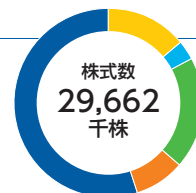
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
上東興産株式会社	4,661	15.73
上東 宏一郎	2,707	9.13
上東 洋次郎	1,458	4.92
上東 好子	638	2.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	597	2.02
株式会社りそな銀行	563	1.90
株式会社三井住友銀行	503	1.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	448	1.51
トーターエンジニアリング株式会社	416	1.41
日本生命保険相互会社	403	1.36

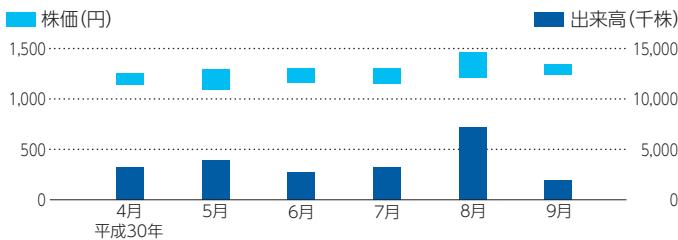
注)持株比率は自己株式(21,080株)を控除して計算しております。

株式分布状況

金融機関4,168千株(14.05%)
証券会社947千株(3.19%)
事業法人、その他法人5,715千株(19.27%)
外国法人等2,589千株(8.73%)
個人、その他16,241千株(54.76%)



株価・出来高の推移



公告方法	電子公告により行う。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。 (公告掲載URL) http://www.jcm-hq.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	6418

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に記録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。



日本金銭機械株式会社
JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.

〒547-0035 大阪市平野区西脇二丁目3番15号
〈お問い合わせ先〉広報・IRグループ TEL(06)6703-8400

